

# 広報いわたき

●発行者●

岩滝まちづくり  
協議会

TEL 31-1073

FAX 77-9409

メール

iwataki@hidataya.  
yama.ne.jp



「おじの背中」 中屋多喜男



「田植えを終えて」 荒井俊範



「むこうを見ている人」 上野有杏



「棚田の朝」 藤原一也

## 第4回 岩滝 フォトコンテスト

今回は112点の応募があり、毎年作品数が伸びています。5名の審査員による審査により写真のように入賞者が決まり、12月7日に表彰式を行いました。石澤憲治審査委員長からのご講評です。

出品作品を見ますと、岩滝の四季を通じて撮影され、新しく応募された方も多くなり、写真技術も向上しているように思われます。 「岩滝地区を内部外部の目を通して新しい発見をする」という当初の趣旨は、応募作品数から見ても、地区の盛り上げにフォトコンテストが一役買っていると思われます。 「継続は力なり」の諺のように「岩滝フォトコンテ

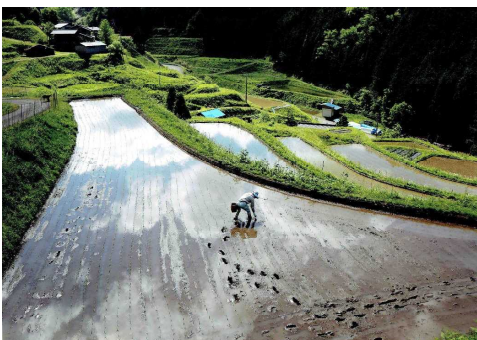


「干し柿準備」  
溝尻真由美



「緑の上根方」 大澤美和

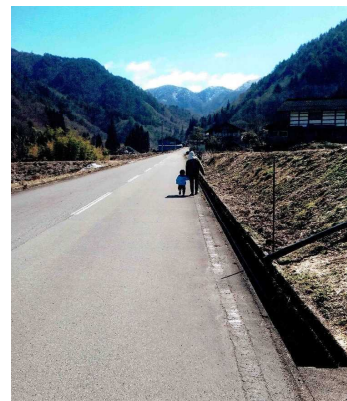
スト」が浸透したのでないかと考えられます。 次回も多数作品が寄せられますことを期待します。 審査は審査員5名にて厳正に審査いたしました、審査の結果13名の方が入賞され、誠におめでとうございます。 「小学生の部」では、上野有杏さんの「むこうを見ている人」は遊具に腕を乗せて学校を見ている後ろ姿を撮られた



「春の足跡」 直井隆義



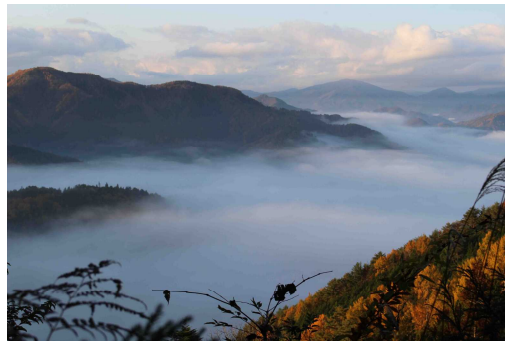
「今年も咲きました」 面家一男



「さんぽ」 塚本正司



「秋晴れの校庭」 瀧口 敦



「生井谷の雲海」 和田 明

たほのぼのとした作品です。「岩滝住民の部」の中屋多喜男さんの「おじの背中」は乗鞍岳をバックに虹が入り、ピニールハウスに空の青色が映り、まるで湖のようで、おじさんが農作業をしている所をバランスよく撮られ、地元ならではの作品で全員一致で最優秀賞に選ばれました。



「岩滝地区連合大運動会」 二又菜未



「夕方の開放感」 西野知幸

「一般の部」の荒井俊範さんの「田植えを終えて」は、棚田の田植えが終わった夕焼けを背景に、色彩よく夕方遅くに撮影された努力が伺えます。「熊谷草」の作品は3点ありましたが、面家一男さんの作品は「熊谷草」だけでなく、林をバックにして生育の環境を表現した良い作品です。



養老天命反転地で記念撮影

11/23

### まち協研修旅行

- ① 関ヶ原町歴史民俗資料館
- ② 養老天命反転地へ

歴史学習の講師として高山市史編纂専門員の田中彰先生にバスの中、そして現地でお話をしていたきました。とくに今回は関ヶ原の戦いを取り上げ、そこに参戦し

て戦った金森長近のことも教えて頂きました。資料館ではガイドさんから壁面図で詳しい説明もありました。



関ヶ原の戦いは「調略(ちょうりやく)」が功を奏した戦いであつたことを初めて知って驚きました。調略とは、寝返りを誘発させるような工作活動のことで、戦略の一つとして戦国時代にはよくあつたそうです。

東軍の黒田長政は事前に、西軍の小早川秀秋に寝返るよう工作していたため、朝8時に戦いが始まると、10時頃に突然小早川秀秋は西軍の大谷吉継の陣へ攻めかかり、これがきっかけとなって、昼頃には西軍は大敗してしまつたそうです。

勢力的には東軍(家康)7万人、西軍(三成)10万人ほどの軍勢で、西軍のほうが高台に位置して有利な陣をしていたのに裏切りで西軍の負けとなつてしまいました。裏切りがなかったら・・・江戸時代でなく大阪時代になつていたかも。考えてみるのもおもしろいですね。

養老天命反転地は、子どもたちががおおはしゃぎ。斜面や傾いた家などが平衡感覚を狂わせる中で、走り回っていました。



11/10  
敬老祝賀会開催  
グリーンホテルにて

岩滝の70歳以上の方は、98歳を最高齢に86名いらっしゃいます。そのうち33名にご出席いただき、恒例の敬老祝賀会を挙行しました。  
お楽しみ之余興はささゆり鳳の会の日本舞踊のほか、フォークソンググループ「ウィズフィーリング」の浦田邦彦さんと林美杉さんによる懐かしい歌で楽しんでいただきました。



「ウィズフィーリング」の皆さん



ささゆり鳳の会 「道」

10/20  
第3回森の音楽会  
岩滝小学校体育館にて

第3回目となる森の音楽会は、岩滝から発信する大きなイベントとして広がり始めているようです。この日もたくさん親子連れや、岩滝内外の人たちでにぎやかに開催できました。  
企画の中心になった塚本真由美さんに聞きました。

岩滝地域内外から約100名の皆様をお迎えし、「森の音楽会」を開催させていただきました。

この音楽会は、自然豊かな岩滝地域で、小さなお子様から大人の方まで気軽に様々な楽器の演奏を楽しんでいただきたいとの思いから、対象を岩滝地域の方に限らず多くの方にご参加いただけるコンサートとして始め、今回で3回目

となりました。  
年々、来場者が増え、初めて岩滝地域に来てくださったという方もいらっしゃり、多くの地域外の方々にもご来場いただきました。  
今回は様々な楽器による音楽会ということで、I部は高山市出身者を含む奏者（美濃加茂市を中心に演奏活動をする音楽愛好家）による金管五重奏で、ティズニー映画音楽、アニメ主題歌など、II部は高山市在住の音楽愛好家による特別編成（バイオリン、チェロ、ホルン、オーボエ、フルート、ピアノ、カホンなどの打楽器）で、絵本うた、童謡そしてクラシックなどが演奏されました。  
バイオリンリストに挑戦するコーナーもあり、3人の子も達がバイオリンの演奏を体験しました。また、地域の歌の紹介として、この音楽会のために弦管楽器用に編曲した岩滝小学校校歌を皆で歌いました。参加して下さった皆さんは、曲に合わせて手拍子したり、歌ったりしながら鑑賞してください、とても楽しい音楽会となりました。



【参加者アンケートから】

- ・初めて岩滝にきました。自然がとても豊かで本当に素敵なお店でコンサートを聴くことができ、楽しめました。
- ・本物の音色を近くで聴けるうえに、無料なんてとても素敵なイベントだと思います。
- ・本格的な演奏を、素敵な場所、一歳の子どもに聴かせてあげることができ、ありがたかった。次回もぜひ来たい。
- ・生演奏を娘に初めて聴かせてあげることができよかったです。
- ・雰囲気がとてもよく、音楽に触れる良い機会だと思った。
- ・赤ちゃん連れて参加できるコンサートはなかなかないので、このような機会があつて楽しかった。
- ・リラックスした空間で音を楽しむことは音楽の原点だと思った。



↑  
非常食作  
り体験



↑  
「いざという時  
は、私たちも」



1/ 災害時に備え、岩井町で防災訓練が行われました。高山消防署の成原卓氏を講師に、消火栓・消火器を扱う体験や、非常食を実際に作ってみる体験などをしました。最近、岩井公民館には高山消防署がAEDを設置してくれましたので、1月にはAEDの操作を勉強する講習会も開催されます。

3  
11/3  
**岩井町防災訓練**

12/6 **花餅づくり**  
岩滝小体育館にて

棚田で収穫したもち米を使って、お世話になった方々や、長寿会の皆さんをお招きして一緒に花餅づくりをしました。



5 / 22  
棚田で田  
植えを  
しました。



↓  
9 / 20  
稲刈り  
講師は大  
下和男さ  
んと中屋  
多喜男さ  
んです。



↓  
10 / 7  
脱穀



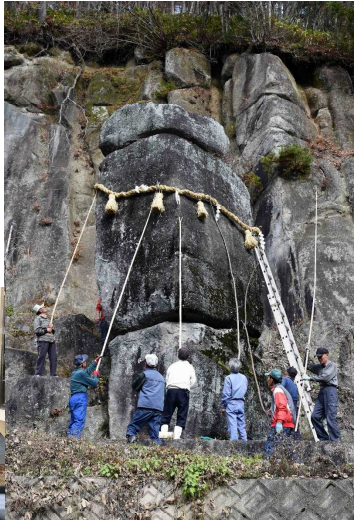
↓  
12 / 6  
花餅づく  
り

きな粉餅に→



今年も古くなったしめ縄を付け替えようと、長寿会の皆さんを中心にしめ縄作りが行われました。天井から吊るしてみんなで力いっぱいねじりあげて長いしめ縄が完成しました。

11/24  
**桶岩しめ縄作り**  
ふれあいハウスにて



<今後の主な行事予定>

- 1/5 (日) まで岩滝フォトコンテスト展示会をエブリ東山店で開催しています。
- 1月下旬 冬の星空観察会
- 2/1 (土) 岩滝小雪上運動会
- 2/2 (日) 岩滝まち協ボウリング大会
- 2/15 (土) 日本酒講座  
講師 平岡誠治さん

詳しくは後日ご案内します。  
たくさんの皆様の御参加をお待ちしています。

